

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
M101	経営学総論 / 経営学入門	1年	講義	2	内藤英二

授業概要

経営学は、経済活動の中心である企業を対象とする領域学のひとつであり、組織論と戦略論という二つの分野から構成されます。組織論には、企業を「二人以上のメンバーによって、特定の目的のために、意識的に調整された協働体系」である組織の一種と考え、このような組織のメンバーの行動に研究の焦点をおいた「マイクロ組織論(組織行動論)」と組織そのものの構造やデザインを研究の対象とする「マクロ組織論(組織理論)」という二つの領域があります。組織としての企業の存続と成長には有効性と効率という二つの概念が重要であり、これらを維持し、高めていくために企業が行う基本的意思決定を戦略といいます。こうした企業の経営戦略を研究対象とする戦略論の代表的なものとしては、資源戦略、競争戦略、ドメイン戦略の3つがあります。経営学入門では、経営学の内容、組織論、戦略論という基本的な知識の修得から始めて、これからの企業経営に必要なと考えられる新しい組織のあり方や経営戦略、を皆さんと一緒に考えていきます。

到達目標(学習の成果)

1. 経営学に関する基本的な知識の習得を目指します。(DP1)
2. これら基本的な知識を活用して、企業やその他の組織体を経営、管理・運営していくうえで重要となる、経営上の今日的な知識や情報を収集し、整理し、合理的な意思決定を行える能力の養成を目指します。(DP2)

授業計画

回	表題	学修内容
1	経営学とは何か①	企業を対象とする領域学としての経営学。経営学と経済学の比較を通じて、経営学の役割について考えます。
2	経営学とは何か②	組織としての企業とその戦略。経営学とマーケティングの組織体の内部での、関係や役割分担を明らかにします。
3	経営学とは何か③	有効性と効率・戦略の定義。組織は存続の意思を持ち(もっているかのような行動をとり)、その存続には有効性と効率が必要です。
4	組織論	組織を構成する人間を扱うマイクロ理論(組織行動論)と組織の構造やデザインを扱うマクロ理論(組織理論)。
5	マイクロ組織論①	個人行動論。働くことの動機付け、人間が「がんばろう」という気持ちになる要因、きっかけについて考えます。
6	マイクロ組織論②	集団行動論。集団としての企業やその他の組織体の意思決定とコミュニケーションの方法について考えます。
7	マイクロ組織論③	リーダーシップと管理者・コンフリクト・組織文化。組織の先頭に立って仕事をするリーダーと仕事を計画し、組織し、指揮し、統制する管理者(マネージャー)。
8	マクロ組織論①	組織構造の特色。複雑性、公式性、集権性。管理の幅。組織の構造に影響を与える要因とは何か。
9	マクロ組織論②	組織構造の機能。組織何での分業による職能の分化、ラインとスタッフの発生。
10	マクロ組織論③	組織のデザイン。組織の構成要素、組織の形態、組織を維持、管理するために必要な費用。
11	経営戦略論①	戦略とは何か。組織が進めべき方向やその方法を決めるのが戦略です。戦略はある意味でゲームとよく似ています。
12	経営戦略論②	資源戦略。どのようなアイテム(資源)を選択して戦うのか。経験曲線効果とポートフォリオ。
13	経営戦略論③	競争戦略。どのような方法で戦うのか(ライバルと競争するのか)。コストリーダーシップ戦略・差別化戦略・集中戦略。
14	経営戦略論④	ドメイン戦略。どのような相手とどのようなフィールド、ステージで戦うのか。企業の戦略領域としてのドメインの決定。
15	経営学の今日的課題	伝統的な分析型の経営戦略や長期経営計画の限界を明らかにし、これに代わるプロセス型の経営戦略について考えます。

準備学修(授業外の自己学修)

授業の資料として毎回、ワークシートを配布します。ワークシートは紛失しないように大切に保存してください。

成績評価の方法・基準(%表記)

授業中の課題への取組40%、期末筆記テスト60%

教育目標の中の問題解決力とネットワーク力の育成に重点を置いて授業を進めていきます。

特に組織論の授業の理解度でネットワーク力の育成の程度を、経営戦略論の授業の理解度によって問題解決力の程度を半案します。

観点	S	A	B	C
組織存続の要件としての有効性と効率に関する理解の程度	身の回りの事例を活用して内容の説明ができる。	有効性と効率の意義を理解している。	有効性と効率の概念を説明できる。	有効性と効率の概念のどちらかしか説明できない。
組織を構成する人間の心理と行動に関する理解の程度	身の回りの事例を活用して内容の説明ができる。	マクロ・マイクロ双方の組織論について理解ができています。	マクロ・マイクロ双方の組織論について説明ができる。	どちらかの説明が十分にできない。
日常的業務や戦術と戦略の違い、経営理念、経営ビジョンに関する理解の程度	身の回りの事例を活用して内容の説明ができる。	経営者・管理者の役割について理解ができています。	経営者・管理者の役割について説明ができる。	どちらかの説明が十分にできない

教科書

なし

参考書等

土屋守章『現代企業入門』日経文庫、伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門』日本経済新聞社、野中郁次郎『経営管理』日経文庫、金井壽広『経営組織』日経文庫、榊原清則『経営学入門』日経文庫

履修上の注意・学修支援

長坂キャンパスで授業がある日以外は、月曜日から金曜日まで宇都宮シティキャンパス(UCC)にいます。質問や連絡がある場合は、教育厚生棟7階の研究室まで、メールの場合は、naito@kyowa-u.ac.jp まで問い合わせてください。